

令和8年における労働災害発生状況

令和8年7月末現在

北海道労働局労働基準部安全課

令和8年 業種別労働災害発生状況 その1

令和8年7月末現在

北海道労働局

区分 業種別	令和8年			令和7年			対前年		業種割合	令和7年確定値		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率	(%)	死亡	休業	合計
全産業合計	23	3,615	3,638	32	3,696	3,728	-90	-2.4	100.0	49	7,730	7,779
製造業	5	561	566	3	552	555	11	2.0	15.6	6	1,103	1,109
食料品	1	279	280		264	264	16	6.1	7.7	1	544	545
木材・家具	1	44	45		51	51	-6	-11.8	1.2		92	92
紙・印刷		11	11		9	9	2	22.2	0.3		24	24
窯業・土石	2	24	26	1	28	29	-3	-10.3	0.7	1	49	50
金属・機械	1	112	113	1	94	95	18	18.9	3.1	1	198	199
その他		91	91	1	106	107	-16	-15.0	2.5	3	196	199
鉱業	鉱山										1	1
	土石採取業		4	4	16	16	-12	-75.0	0.1	1	26	27
建設業	7	356	363	9	381	390	-27	-6.9	10.0	15	781	796
土木工事業		117	117	3	133	136	-19	-14.0	3.2	8	272	280
建築工事業	4	127	131	3	145	148	-17	-11.5	3.6	4	284	288
木造建築業	3	42	45	2	43	45			1.2	2	88	90
その他		70	70	1	60	61	9	14.8	1.9	1	137	138
交通運輸事業		138	138		166	166	-28	-16.9	3.8	1	303	304
陸上貨物運送事業	4	422	426	3	404	407	19	4.7	11.7	6	813	819
道路貨物運送	3	403	406	3	384	387	19	4.9	11.2	5	752	757
陸上貨物取扱	1	19	20		20	20			0.5	1	61	62
港湾運送業		8	8		10	10	-2	-20.0	0.2	1	19	20
林業		26	26	5	38	43	-17	-39.5	0.7	5	64	69
水産業	1	44	45		38	38	7	18.4	1.2		115	115
商業	1	615	616	4	541	545	71	13.0	16.9	5	1,168	1,173
清掃・と畜業		218	218	3	226	229	-11	-4.8	6.0	3	465	468
上記以外の事業	5	1,223	1,228	5	1,324	1,329	-101	-7.6	33.8	6	2,872	2,878

※ 本統計は、労働者死傷病報告(休業4日以上)により集計した速報値である。
※ 死亡災害及び休業災害の件数は、本年・昨年ともに把握した件数である。

令和8年 業種別労働災害発生状況 その2

令和8年7月末現在

北海道労働局

「上記以外の事業」の内訳

業種別	令和8年			令和7年			対前年		業種割合 (%)	令和7年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
農業		25	25		30	30	-5	-16.7	0.7		107	107
畜産業		157	157		134	134	23	17.2	4.3	1	278	279
金融・広告業		29	29		31	31	-2	-6.5	0.8		54	54
映画・演劇業		1	1				1		0.0		1	1
通信業		94	94	1	101	102	-8	-7.8	2.6	1	199	200
教育・研究業		34	34		37	37	-3	-8.1	0.9		85	85
保健衛生業	2	502	504		622	622	-118	-19.0	13.9		1,357	1,357
接客娯楽業	1	235	236		233	233	3	1.3	6.5		499	499
その他の事業	2	146	148	4	136	140	8	5.7	4.1	4	292	296
合計	5	1,223	1,228	5	1,324	1,329	-101	-7.6	33.8	6	2,872	2,878

「第三次産業」の内訳

業種別	令和8年			令和7年			対前年		業種割合 (%)	令和7年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
商業	1	615	616	4	541	545	71	13.0	16.9	5	1168	1173
うち 小売業	1	472	473	4	415	419	54	12.9	13.0	4	895	899
金融・広告業		29	29		31	31	-2	-6.5	0.8		54	54
映画・演劇業		1	1				1		0.0		1	1
通信業		94	94	1	101	102	-8	-7.8	2.6	1	199	200
教育・研究業		34	34		37	37	-3	-8.1	0.9		85	85
保健・衛生業	2	502	504		622	622	-118	-19.0	13.9		1357	1357
うち 社会福祉施設	2	328	330		345	345	-15	-4.3	9.1		757	757
うち 医療保健業		170	170		268	268	-98	-36.6	4.7		584	584
接客・娯楽業	1	235	236		233	233	3	1.3	6.5		499	499
うち 飲食店		106	106		101	101	5	5.0	2.9		222	222
うち 旅館業	1	65	66		54	54	12	22.2	1.8		123	123
うち ゴルフ場		19	19		18	18	1	5.6	0.5		49	49
清掃・と畜業		218	218	3	226	229	-11	-4.8	6.0	3	465	468
うち ビルメンテナンス業		118	118	2	128	130	-12	-9.2	3.2	2	267	269
その他の事業	2	146	148	4	136	140	8	5.7	4.1	4	292	296
うち 警備業	1	36	37	1	36	37			1.0	1	75	76
合計	6	1,874	1,880	12	1,927	1,939	-59	-3.0	51.7	13	4120	4133

令和8年 業種別死亡災害発生状況 [速報]

令和8年7月末現在

北海道労働局

業 種	令 和 8 年		令 和 7 年 同 期		対 前 年 比 較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
全 産 業	23 (3)	100.0	32 (7)	100.0	-9	-28.1	-5	-20.0
製 造 業	5 ()	21.7	3 ()	9.4	2	66.7	2	66.7
鉱 業	()		()					
建 設 業	7 ()	30.4	9 ()	28.1	-2	-22.2	-2	-22.2
交 通 運 輸 事 業	()		()					
陸上貨物運送事業	4 (1)	17.4	3 (3)	9.4	1	33.3	3	-
港 湾 運 送 業	()		()					
林 業	()		5 ()	15.6	-5	-100.0	-5	-100.0
そ の 他 の 事 業	7 (2)	30.4	12 (4)	37.5	-5	-41.7	-3	-37.5

※ 本統計は、本年・昨年ともに把握した死亡者数の速報値である。

※ 死亡者数欄の()内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

令和8年 業種別死亡災害発生状況(その他の事業の内訳)[速報]

令和8年7月末現在

北海道労働局

業 種	令 和 8 年		令 和 7 年 同 期		対 前 年 比 較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
そ の 他 の 事 業	7 (2)	100.0	12 (4)	100.0	-5	-41.7	-3	-37.5
小売業	1 (1)	14.3	4 (2)	33.3	-3	-75.0	-2	-100.0
医療保健業	()		()					
社会福祉施設	2 (1)	28.6	()		2	-	1	-
清掃・と畜業(ビルメン テナンス業を除く)	()		4 ()	33.3	-4	-100.0	-4	-100.0
ビルメンテナンス業	()		2 ()	16.7	-2	-100.0	-2	-100.0
ゴルフ場の事業	()		()					
警備業	1 ()	14.3	1 ()	8.3				
農業・畜産業	()		()					
水産業	1 ()	14.3	()		1	-	1	-
その他	2 ()	28.6	1 ()	8.3	1	100.0	1	100.0

※ 本統計は、本年・昨年ともに把握した死亡者数の速報値である。

※ 死亡者数欄の()内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

令和8年 業種別・年別・月別死亡災害発生状況
令和8年7月末現在

北海道労働局

業種別		1号				3号		4号				5号				6-2号		7-2号		8-2号		13-2号		その他業 その事業		合計	
		製造業		うち木材木 製品製造業		建設業		道路貨物 運送業		その他の 運輸業		陸上貨物 取扱業		港湾運送業		林業		水産業		小売業		社会福祉施設					
年別																											
平成26年		4				22		6		2						4		6		7		1		13		65	
平成27年		7				25		10		3		1		1		4				4				10		65	
平成28年		7				30		13		1						5		2		3		2		14		77	
平成29年		8				23		10		2						5		5		4		3		21		81	
平成30年		11		1		17		11								6				6		1		11		63	
令和元年		10				20		6		2						8		1		2				13		62	
令和2年		6		1		14		4		3		2				4		3		2				13		51	
令和3年		3		1		20		8		1						1		3		5				18		59	
令和4年		5				23		5		1						1		2		3		1		12		53	
令和5年		4				6		10		1						4		1		2				23		51	
令和6年		7				18		4								4				1		1		13		48	
区分 月別 年別		当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計
令和7年	1月	1	1			3	3	1	1							2	2			2	2			3	3	12	12
	2月	1	2			2	5		1							1	3				2			2	5	6	18
	3月		2				5	1	2							2	5				2			2	7	5	23
	4月		2				5		2								5				2				7		23
	5月		2			3	8		2								5				2				7	3	26
	6月		2				8	2	4								5			1	3			1	8	4	30
	7月	1	3			1	9		4								5				4				8	3	33
	8月		3			2	11		4			1	1				5				4			1	9	4	37
	9月	1	4			1	12		4				1	1	1	1		5			4				9	3	40
	10月	1	5				12		4	1	1		1		1			5			4				9	2	42
	11月	1	6			2	14	1	5		1		1		1			5			4				9	4	46
	12月		6			1	15		5		1		1		1			5			4			2	11	3	49
令和8年	1月																	1	1	1	1			1	1	3	3
	2月	1	1			2	2					1	1						1		1	1	1	1	1	5	8
	3月		1			1	3						1						1		1		1	1	2	2	10
	4月	1	2			2	5	1	1				1						1		1		1		2	4	14
	5月		2			1	6	1	2				1						1		1		1		2	2	16
	6月	1	3	1	1		6	1	3				1						1		1	1	2	1	3	4	20
	7月	2	5		1	1	7		3				1						1		1		2		3	3	23
	8月		5		1		7		3				1						1		1		2		3		23
	9月		5		1		7		3				1						1		1		2		3		23
	10月		5		1		7		3				1						1		1		2		3		23
	11月		5		1		7		3				1						1		1		2		3		23
	12月		5		1		7		3				1						1		1		2		3		23
対前年 同期比	件数	1	2	±0	1	±0	-2	±0	-1	±0	±0	±0	1	±0	±0	±0	-5	±0	1	-1	-3	±0	2	±0	-5	±0	-10
	百分率	100.0	66.7	±0	100.0	±0	-22.2	±0	-25.0	±0	±0	±0	100.0	±0	±0	±0	-	±0	100.0	-	-75.0	±0	200.0	±0	-62.5	±0	-30.3

※ 本統計は業種別の死亡災害発生件数を、発生年又は発生月ごとに記載したものである。

※ 本年及び昨年は速報値を基に、発生月ごとの件数を記載したものである。

令和8年 業種別・事故の型別・起因物別死亡災害発生状況
令和8年7月末現在

北海道労働局

事故の型番号	業種番号		1	3	4	5	6-2	7-2	8-2	13-2	その他 の事業 計	起因物番号	11	12	13	14	15	16	17	18	19	21	22	23	31	32	33	34	35	36	37	39	41	42	51	52	61	71	91	92	99	
	業種	業種	製造業	建設業	道路貨物の運送業	その他 の運輸業	陸上貨物の取扱業	港湾運送業	林業	水産業		小売業	社会福祉施設業	起因物	原動力機械	動力伝導機械	木材加工機械等	金属加工用機械	一般動力機械	車両系木材伐出機械等	食品加工機械等	農業機械等	動力クレーン等	動力運搬機	乗物	圧力容器	化学設備	溶接装置	炉・窯等	電気設備	人力機械工具等	用具	その他の装置設備	仮設物・建築物・構築物	床面・通路等	危険物・有害物等	材料	荷境等	その他の起因物	起因物なし	分類不能	
1	墜落、転落	1	5	1						1	1	9											2										6	1								
20	2m以上からの	1	3	1						1		6											1										4	1								
21	2m未満からの		2								1	3											1										2									
2	転倒																																									
22	滑り																																									
23	つまづき																																									
24	踏み外し																																									
25	もつれ等																																									
26	その他の転倒																																									
3	激突																																									
4	飛来、落下	1										1																								1						
5	崩壊、倒壊		2									2																				2										
6	激突され	1										1											1																			
7	はさまれ、巻き込まれ	2		1							1	4						1					2							1												
8	切れ、こすれ																																									
9	踏抜き																																									
10	おぼれ							1			1	2																										2				
11	高温、低温の物との接触																																									
12	有害物等との接触																																									
13	感電																																									
14	爆発																																									
15	破裂																																									
16	火災																																									
17	交通事故(道路)			1						1	1	3											1	2																		
18	交通事故(その他)																																									
19	動作の反動・無理な動作																																									
27	腰痛																																									
28	転倒もどき																																									
29	その他の動作の反動、無理な動作																																									
90	その他					1						1																														1
99	分類不能																																									
合計		5	7	3		1			1	1	2	3	23					1					6	2						1		8	1		1		2				1	

令和8年 署別・業種別死亡災害発生状況
令和8年7月末現在

北海道労働局

業種別 署別	1号		3号	4号		5号		6-2号	7-2号	8-2号	13-2号	その 他 事 業	合 計
	製 造 業	うち木材木 製品製造業	建 設 業	道 路 貨 物 運 送 業	そ の 他 の 運 輸 業	陸 上 貨 物 取 扱 業	港湾運送業	林 業	水 産 業	小 売 業	社会福祉施 設		
札幌中央			1	1								1	3
札幌東	1		4	1		1					1		8
函 館									1				1
小 樽				1									1
岩 見 沢													
旭 川												1	1
帯 広	1	1										1	2
滝 川													
北 見	1												1
室 蘭													
釧 路	1									1			2
名 寄													
留 萌													
稚 内											1		1
浦 河			1										1
苫小牧	1												1
倶知安 (支)			1										1
計	5	1	7	3		1			1	1	2	3	23

※ 本統計は、把握した死亡者数の速報値である。

令和8年 署別・業種別死傷災害発生状況

令和8年7月末現在

北海道労働局

業種別 署別	全産業合計	製 造 業							鉱 業		建 設 業					交通運輸事業	陸上貨物運送事業			港 湾 運 送 業	林 業	水 産 業	商 業			社会福祉施設	飲 食 店	清 掃 ・ と 蓄 業	左記以外の事業	対前年比増減率		
		計	食料品製造業	木材・家具	紙・印刷	窯業土石製品	金属・機械	その他製造業	鉱山	土石採取業	計	土木工事業	建築工事業	木造建築業	その他建設業		計	道路貨物運送業	陸上貨物取扱業				計	小売業	その他商業							
札幌中央	623	48	22	6	1		11	8		1	51	7	29	1	14	48	58	56	2						115	82	33	64	32	52	154	6.7%
	665	59	23	3	2	2	21	8			49	9	25	3	12	32	55	51	4						126	88	38	80	38	55	171	
札幌東	779	97	55	2	1	1	25	13			71	22	27	7	15	40	119	105	14						151	114	37	79	18	58	146	-3.9%
	749	106	65	2	1	2	23	13		1	71	12	36	10	13	37	123	112	11						160	125	35	75	24	46	106	
函館	330	62	33	4		2	16	7		1	38	20	6	9	3	8	22	22			9	3			41	36	5	24	13	13	96	0.6%
	332	69	37	7		3	12	10			36	22	9	2	3	9	34	34			2	10			45	37	8	31	4	18	74	
小樽	120	20	14				2	4			9	4	1	3	1	11	11	11			1	3			14	12	2	12	2	8	29	-11.7%
	106	28	18				5	5			9	6	1	1	1	7	7	6	1	1	1	2			12	10	2	15	1	8	15	
岩見沢	101	25	9			6	6	4		2	19	8	5	4	2	3	2	2			1				10	9	1	2	2	4	31	8.9%
	110	27	11	3		5	5	3		1	17	6	5	1	5	2	13	13							24	21	3	6	1	5	14	
旭川	328	44	16	8	1	2	6	11		1	38	23	12	2	1	9	38	38			5				46	38	8	48	13	27	59	-11.6%
	290	44	16	10	3	2	7	6			33	7	16	6	4	9	30	29	1		1				55	38	17	36	8	19	55	
帯広	250	49	22	4	1		9	13		4	22	8	7	2	5	5	32	31	1	2	6	2			33	23	10	28	1	10	56	1.2%
	253	43	29	4		1	4	5			30	11	9	4	6	3	34	33	1	1	6	1			40	32	8	14	8	11	62	
滝川	84	20	4	2	2	2	6	4		1	11	5	4		2	1	7	7			1				13	12	1	12	1	6	11	
	84	23	7	1	1		11	3			10	4	4		2	1	12	12			2				11	9	2	3		11	11	
北見	168	30	15	8		3	2	2			20	9	8	1	2	4	17	17			7	3			31	22	9	12	4	11	29	-8.3%
	154	18	13	3			1	1		1	15	7		3	5	3	21	21			4	10			25	24	1	11	3	11	32	
室蘭	121	13	3	1		1	4	4		1	16	5	8		3	4	5	5				1			17	16	1	8	4	13	39	-5.8%
	114	11	3	1		1	3	3			12	5	3	3	1	4	7	7		2	1	1			27	21	6	10	5	7	27	
釧路	224	46	26	4		1	6	9		1	27	8	12	4	3	5	27	27		3	6	6			23	20	3	25	2	9	44	-17.0%
	186	41	18	3		2	6	12		1	14	5	5	3	1	9	26	25	1	2	1	4			35	26	9	11	3	6	33	
名寄	66	13	5	6		1		1		2	8	3	4	1		1	7	6	1		2	3			7	7		4	1	2	16	-16.7%
	55	14	8	4		1		1			7	4	1	1	1	1	4	4			1	3			6	4	2	3		4	12	
留萌	22	7	5	1				1			4	1	1	1	1		2	2				2			2	2	1	1	2		3	40.9%
	31	8	7				1				3	1		1	1		4	4			2	4			2		2			1	5	
稚内	51	12	10					2			15	4	7	1	3	2	2	2				8			3	2	1	1		2	6	-21.6%
	40	8	7					1			10	3	3	1	3						1	4			4	4		3		3	7	
浦河	81	2		1				1		1	4	1		3			3	3				5			2	2		2	1	1	60	25.9%
	102	4	2			1		1			11	6	1	2	2	1	2	2			2	5			2	2		4			71	
苫小牧	297	61	19	4	3	10	13	12			23	5	12	2	4	20	54	52	2	5	4				25	20	5	17	4	12	72	2.4%
	304	58	13	4	4	5	14	18			26	4	10	3	9	18	50	49	1	2	2				34	26	8	23	9	12	70	
倶知安 (支)	83	6	6							1	14	3	5	4	2	5	1	1			1	2			12	3	9	5	3	1	32	-24.1%
	63	5	3			1		1			10	5	3	1	1	2	4	4				1			8	6	2	3	2	1	27	
合計	3,728	555	264	51	9	29	106	96		16	390	136	148	45	61	166	407	387	20	10	43	38			545	419	126	345	101	229	883	-2.4%
	3,638	566	280	45	11	26	113	91		4	363	117	131	45	70	138	426	406	20	8	26	45			616	473	143	330	106	218	792	
対前年比増減率	-2.4	2.0	6.1	-11.8	22.2	-10.3	6.6	-5.2		-75.0	-6.9	-14.0	-11.5		14.8	-16.9	4.7	4.9		-20.0	-39.5	18.4			13.0	12.9	13.5	-4.3	5.0	-4.8	-10.3	

※ 本統計は、「業種別労働災害発生状況」を管轄署別に集計したものであり、上段は前年、下段は当年である。

令和8年 業種別・事故の型別・起因物別死傷災害発生状況

令和8年7月末現在

北海道労働局

事故の型番号	業種番号 業種	1	3	4	5	6-2	7-2	8-2	13-2		起因物番号 起因物	11	12	13	14	15	16	17	18	19	21	22	23	31	32	33	34	35	36	37	39	41	42	51	52	61	71	91	92	99		
		製 業	建 設 業	道 路 貨 物 運 送 業	そ の 他 の 運 輸 業	陸 上 貨 物 取 扱 業	港 湾 運 送 業	林 業	水 産 業	小 売 業	社 会 福 祉 施 設 業	そ の 他 の 事 業	計	機 動	力 伝 導 機	材 加 工 機 械 等	金 属 加 工 用 機 械	一 般 動 力 機 械	車 両 系 木 材 伐 出 機 械 等	食 品 加 工 用 機 械 等	農 業 機 械 等	動 力 ク レ ー ン 等	動 力 運 搬 機	乗 物	圧 力 容 器	化 学 設 備	溶 接 装 置	炉 ・ 窯 等	電 気 設 備	人 力 機 械 工 具 等	用 具	そ の 他 の 装 置 設 備	仮 設 物 ・ 建 築 物 ・ 構 築 物	床 面 ・ 通 路	危 険 物 ・ 有 害 物 等	材 料	荷 等	環 境 等	そ の 他 の 起 因 物	起 因 物 な し	分 類 不 能	
1	墜落、転落	56	129	120	2	4	2	3	5	54	18	170	563		1	1	8		2	1		5	5	123	9				2	119	16	208	14		2	7	39	1				
20	2m以上からの	11	47	9				1		4	2	12	86		1		3													12	3	48	2			1	4					
21	2m未満からの	45	82	111	2	4	2	2	5	50	16	158	477			1	5		2	1		5	5	111	9				2	107	13	160	12		2	6	35	1				
2	転倒	167	60	101	72	5	1	3	7	245	152	453	1266				3		1			1	10	14					14	13	5	18	1039			13	24	4	107			
22	滑り	95	37	61	52	2	1	1	2	159	90	253	753										3	1								3	743				2		1			
23	つまづき	42	11	18	8				1	51	26	90	247										1	1					3	5	1	4	225			3	4					
24	踏み外し	3	3	2	6			1		7	7	24	53				1						1	3					2	1		8	37									
25	もつれ等	14	5	6	3				1	13	15	27	84																				7			1		1	75			
26	その他の転倒	13	4	14	3	3		1	3	15	14	59	129				2		1			1	5	9					9	7	4	3	27			9	18	3	31			
3	激突	23	17	14	3	1	2	1	4	17	14	54	150			2	5		1	1	2		3	17	10					12	25	14	28	7		4	3	12	2	2		
4	飛来、落下	31	14	12	1	2		5	2	10	2	28	107		1		2	1	4			1	5	3					6	21	10	2		1	19	20	10		1			
5	崩壊、倒壊	6	11	6				1		5		10	39										1						5	6	2	7			9	6	3					
6	激突され	27	26	15	4	1		8	2	9	17	74	183			1	9	1	3		1	1	3	19	4				15	12	3	4			6	12	79	1	9			
7	はさまれ、巻き込まれ	122	43	39	2	3	1	3	11	24	6	88	342	1	3	8	15	15	33	2	20	3	15	71	13				32	20	16	16			14	25	19			1		
8	切れ、こすれ	49	31	4		1		1	1	26	4	51	168		1	28	2	11	6		19	3		1				1	1	65	8	1	2	1		14	3		1			
9	踏抜き	1		1								2	4																						4							
10	おぼれ								1			1	2																									2				
11	高温、低温の物との接触	19		2	2	1				8	1	29	62		1					2							2	3		1	13	6	1	1	2	2		27	1			
12	有害物等との接触	4	1						1	1	1	2	10																				1		6			1	2			
13	感電	1										1	2									1							1													
14	爆発	1										2	3																			1			2							
15	破裂	1								1			2					1							1																	
16	火災																																									
17	交通事故(道路)	2	11	32	21					12	9	58	145										33	108										4								
18	交通事故(その他)				1							1	2																													
19	動作の反動・無理な動作	54	19	59	17	1	2		11	60	87	149	459					1				1	7	5						17	15	8	16	66		7	64	17	8	226	1	
27	腰痛	13	2	13	9				4	16	33	35	125										1	1					4	6	5		1		3	32	7	4	61			
28	転倒もどき	11	2	14	2		2		1	15	8	29	84										1	2									9	51						21		
29	その他の動作の反動、無理な動作	30	15	32	6	1			6	29	46	85	250					1				1	5	2					13	9	3	7	14		4	32	10	4	144	1		
90	その他	2	1	1	13	1				1	19	89	127																									2	112	10		3
99	分類不能							1				1	2																									2				
合 計		566	363	406	138	20	8	26	45	473	330	1263	3638	1	7	40	44	28	52	4	44	13	34	287	163	1		2	4	2	169	252	82	303	1132	11	81	153	237	132	355	5

令和8年 製造業における死亡災害

発 生 年	発 生 月	時 刻	業 種	規 模	事 故 の 型	起 因 物	災害の状況
8	2	16時台	窯業土石製品製造業	10人未満	はさまれ、巻き込まれ	動力運搬機 222	被災者は、工場敷地内を移動中、前進するフォークリフトにひかれ、前輪に体を巻き込まれたもの。
8	4	14時台	窯業土石製品製造業	10人以上29人	激突され	動力運搬機 222	コンクリート型枠の組替え作業を行うため、フォークリフトに型枠を積載して前進していたところ、フォークリフトの前を歩行していた被災者の後方からフォークリフトが激突したもの。
8	6	8時台	木材・木製品製造業	10人以上30人未満	墜落、転落	仮設物、建築物、構築物 418	木材チップヤードにおいて、廃棄部品を持って建屋の屋外架設通路を移動中、木製の床面を踏み抜き、約5m下に墜落したもの。
8	7	14時台	金属製品製造業	10人未満	飛来、落下	材料 521	被災者は、工場内において被災者とは別の構内下請事業者（一人親方）と2名で鉄骨柱の溶接作業に従事中、鋼材に付着したスパッタ除去作業のため、鉄骨柱に溶接されたH鋼部分に上ったところ、被災者の重みで当該鉄骨柱が回転し、体勢を崩した被災者が1.35m下の床面へ墜落、さらに鉄骨柱が架台から落下して被災者に激突したもの。
8	7	11時台	食料品製造業	30人以上50人未満	はさまれ、巻き込まれ	動力運搬機 229	被災者は、農協集出荷施設内の玉葱茎葉処理設備の試運転に複数名で従事し搬送ラインの調整中、コンベヤ異音の原因を調べるため何らかの理由で投入口内部を覗き込んだとき、設備の運転を停止しなかったため、玉葱コンテナを自動で搬送させる装置が傾転し、当該装置の枠と投入口の縁に身体を挟まれ被災したもの。空コンテナを所定の位置にセットしたため自動でコンテナが搬送され傾転したもの。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

令和8年 建設業における死亡災害

発 生 年	発 生 月	時 刻	業 種	規 模	事 故 の 型	起 因 物	災害の状況
8	2	10時台	建築工事業	10人以上 29人	墜落、転落	仮設物、建築物、構築物等	被災者は、自社の2階建て倉庫(一部平屋)の平屋部分の屋根(傾斜約13度)に被災者らが登り雪下ろし作業をしていたところ、屋根に積もっていた雪が滑り、足元をすくわれ、約1.5m下方の雪山上に墜落し、当該屋根から落ちてきた雪に全身が埋まったもの。
8	2	10時台	建築工事業	10人未満	墜落、転落	仮設物、建築物、構築物等	被災者は、牧場厩舎の外壁腐食部分の修繕作業において、わく組足場の3層目で厩舎外壁のベニヤ板を取り外し、木枠のほこりや汚れをスクレーパー(へら)で除去していたところ、バランスを崩し、約5m下の地面に墜落したものの。
8	4	11時台	建築工事業	10人以上 29人	崩壊、倒壊	仮設物、建築物、構築物等	被災者ら2名は、芯材(H鋼)と土留め板で構成された既設の土留め壁に沿って掘削された溝の内部で、合板による土留め壁を設置する作業を行っていたところ、既設の土留め壁が崩壊し、被災者1名が土砂に生き埋めとなったもの。
8	3	9時台	木造家屋建築工事業	10人未満	墜落、転落	動力運搬機	木造住宅の新築工事現場において、被災者がトラックの荷台(荷台高さ約0.8m、あおり高さ約0.5m)で作業を行っていたところ墜落したものの。
8	4	11時台	建築工事業	10人未満	崩壊、倒壊	仮設物、建築物等	ブロック塀の解体工事現場において、間知ブロック(高さ1.0m)の上に積み上げられたコンクリートブロック(高さ1.3m)の解体作業中、被災者が当該塀の補強用の鉄筋を切断したところ、コンクリートブロックが倒れて下敷きとなったもの。
8	5	16時台	建築工事業	10人未満	墜落、転落	仮設物、建築物	被災者は、アパートの解体工事に伴う外壁サイディングの撤去作業において、鋼管で組み上げた飛散防止養生の水平材を伝い作業位置を移動していたところ、バランスを崩して約7m下の地面に墜落した。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

令和8年 建設業における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
8	7	10時台	建築工事業	10人未満	墜落、転落	仮設物・建築物 ・ 4 ・ 建 1 ・ 建 1 ・ 築 1 ・ 物 ・ 構	2階建て集合住宅の屋根塗装及び外壁シーリング補修工事現場において、被災者は屋根の破風部分の塗装作業を行うため、くさび緊結式足場の3層目を移動していたところ、作業床から外側へ5. 5m墜落したもの。 足場は一側足場で内側に手すりはなく、外側に手すりが1本のみ備わり、高さは約80cmであった。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

令和8年 陸上貨物運送事業における死亡災害

発 生 年	発 生 月	時 刻	業 種	規 模	事 故 の 型	起 因 物	災害の状況
8	4	10時台	道路貨物運送業	10人未満	はさまれ、巻き込まれ	用具 374	被災者は、荷主先の屋外に設置された天井クレーンを用いてトラックに鋼管（長さ約8m、径約0.9m）を運搬する作業を行っていたところ、玉掛用具として使用していたスリングベルトが切断し、荷が落下した結果、荷と周囲の構造物との間に挟まれて意識不明の重体となり、その後、死亡したもの。
8	5	6時台	道路貨物運送業	10人以上29人	交通事故	動力運搬機 221	片側一車線の直線道路を走行中のダンプトラックが路外に逸脱し、倉庫に衝突して運転手が死亡した。
8	2	10時台	陸上貨物取扱業	10人以上29人	その他	分類不能 999	倉庫内において、荷を棚に保管する作業をしていたところ、転倒して床に頭部を打ち付けた。
8	6	11時台	道路貨物運送業	30人以上50人未満	墜落、転落	動力運搬機 211	被災者は、荷主先事業場内において25tトレーラーへ鉄骨を積み込む作業中、荷台に載せられた三段積みの鉄骨の最上段の位置調整のため、荷の上に上がり鉄骨間へバールを差し込み煽った際、当該バールが抜け、体勢を崩し、約2.8m下方の地上部へ墜落し、頭部を強打して死亡したもの。 被災者は保護帽を着用していた。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

令和8年 林業災害における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
-----	-----	----	----	----	------	-----	-------

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

令和8年 その他の業種における死亡災害

発 生 年	発 生 月	時 刻	業 種	規 模	事 故 の 型	起 因 物	災 害 の 状 況
8	1	2時台	小売業	30人以上 49人	交通事故（道路）	乗物 231	被災者は、事業場所有の軽自動車で配達業務を行ったあと、事業場へ向かって走行していたところ、対向車線にはみ出し、電柱に衝突したもの。当時、現場の路面は凍結していた。
8	1	11時台	漁業	10人未満	おぼれ	環境等 713	労働者1人を含む4人を乗せた漁船が漁港近くでヒラメの底建網漁を行っていたが、連絡が取れなくなったため捜索したところ、翌朝、出港した漁港から約4km離れた海岸沿いの消波ブロック付近に上記労働者が倒れているのが発見され、その場で死亡が確認されたもの。 乗船していた他の3人（非労働者）は、1人が死亡確認、2人は行方不明である。
8	1	18時台	その他の事業	10人未満	おぼれ	環境等 713	被災者は、漁港の岸壁付近で作業を行っていたが、行方が分からなくなり、翌日海中に沈んでいる状態で発見されたもの。
8	2	15時台	社会福祉施設	10人以上 29人	交通事故（道路）	乗物 231	被災者は、業務にて乗用車を運転中、アイスバーンでスリップし電柱に激突し、その反動で車両ごと横転する事故に遭い、入院加療していたが、病状の悪化により死亡したもの。
8	3	21時台	警備業	50人以上 99人	墜落、転落	仮設物、建築物、構築物 413	警備員である被災者は、巡回のため、建物内の非常階段を下りていた際に転落して踊場付近で額を強打し、頸椎損傷のため死亡したもの。
8	6	8時台	社会福祉施設	10人以上 30人未満	墜落、転落	仮設物、建築物、構築物 416	被災者は、勤務先である3階建て在宅型老人ホームの2階の利用者の一室において、窓内側の棚に乗り窓枠にはまっている網戸の状況を確認していたところ、当該網戸が窓枠から外れ、その勢いで窓外部に飛び出し、約4.8m下方の地上部に墜落したもの。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

令和8年 その他の業種における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
8	6	16時台	旅館業	30人以上50人未満	はさまれ、巻き込まれ	動力運搬機 229機	被災者は、乗用芝刈機を使用し、ゴルフ場の芝刈作業を行っていたところ、乗用芝刈機の左前輪と芝刈装置との間に挟まれている状態で発見された。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

死亡労働災害の概要(令和8年7月把握分)

発 生 年	発 生 月	時 刻	業 種	規 模	事 故 の 型	起 因 物	災害の状況
8	7	10時台	建築工事業	10人未満	墜落、転落	仮設物・建築物・構築物	2階建て集合住宅の屋根塗装及び外壁シーリング補修工事現場において、被災者は屋根の破風部分の塗装作業を行うため、くさび緊結式足場の3層目を移動していたところ、作業床から外側へ5.5m墜落したものの、足場は一側足場で内側に手すりはなく、外側に手すりが1本のみ備わり、高さは約80cmであった。
8	7	14時台	金属製品製造業	10人未満	飛来、落下	材料	被災者は、工場内において被災者とは別の構内下請事業者(一人親方)と2名で鉄骨柱の溶接作業に従事中、鋼材に付着したスパッタ除去作業のため、鉄骨柱に溶接されたH鋼部分に上ったところ、被災者の重みで当該鉄骨柱が回転し、体勢を崩した被災者が1.35m下の床面へ墜落、さらに鉄骨柱が架台から落下して被災者に激突したものの、
8	7	11時台	食料品製造業	30人以上50人未満	はさまれ、巻き込まれ	動力運搬機	被災者は、農協集出荷施設内の玉葱茎葉処理設備の試運転に複数名で従事し搬送ラインの調整中、コンベヤ異音の原因を調べるため何らかの理由で投入口内部を覗き込んだとき、設備の運転を停止しなかったため、玉葱コンテナを自動で搬送させる装置が傾転し、当該装置の枠と投入口の縁に身体を挟まれ被災したものの。空コンテナを所定の位置にセットしたため自動でコンテナが搬送され傾転したものの。

※本件事例には、脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。